



桃山学院大学  
St. Andrew's University

〒594-1198  
大阪府和泉市まなび野 1-1  
TEL. 0725-54-3131  
FAX. 0725-54-3203  
<http://www.andrew.ac.jp/>

2018 年 10 月 5 日

報道関係各社 御中

## 【好評につきアンコール開催】

### 高橋ひとみ教授の「こどもの近見視力不良」に関するイベント

#### (三井ショッピングパーク ららぽーと和泉×桃山学院大学 特別連携企画)

桃山学院大学（大阪府和泉市）は、10月10日（水）の眼の愛護デーに、三井ショッピングパーク ららぽーと和泉との連携企画「みえるかな？『たべたのだあれ』であそんでみよう！～知っていますか？こどもの視力と眼の健康～」を下記のとおり開催します。（一般の方の入場も可・無料）

#### 記

本学の高橋ひとみ教授（法学部）は、視力検査が難しい幼児期の「眼の健康を守る」ため、クイズを楽しみながら視力検査ができる絵本を考案しました。この絵本（検査キット）を用いて、実際に視力検査を行い、来場されたお客様（特に幼児のいるファミリー層）に対して、こどもの「眼の健康を守る」ための正しい知識を得てもらうためのイベントを行います。この取り組みは経済産業省大臣賞を受賞しました。

このイベントは8月にも同会場で開催しており、50組を超える多くの参加者にご好評いただいたことによるアンコール開催となります。前回の参加者からは「自分たちも講演を聞いて初めて（幼児期の視力検査の重要性を）知った」「講演内容を幼稚園や保育所の先生が知らないので、園で視力検査をしていなかった」などといった声が聞かれました。参加者が初めて知り得た情報は、主に以下の5点でした。

- ① 視覚の感受性期（おおよそ8歳頃まで）に視力不良を発見し治療をしなければ、弱視が改善しにくいこと
- ② 自覚的視力検査が可能になるのは3歳頃であること
- ③ 3歳児の視力検査は法律で実施が義務付けられていること
- ④ 3歳児の視力検査実施率が低いこと
- ⑤ 3歳でも短時間で正確にできる視力検査があること

全国の小学校では、毎年11月頃に次年度入学者（6歳）を対象に就学時健診をしますが、その際に初めて「ランドルト環（C）の切れ目」の答え方を理解していないことが分かり、特別支援学校を勧められるということもあるそうです。今回のイベントには6歳のお子様にも参加していただき、「ランドルト環（C）の切れ目」の答え方に慣れていただきたいと思います。

開催概要と高橋教授のプロフィールは2枚目をご覧ください→

## <開催概要>

「みえるかな? 『たべたのだあれ?』であそんでみよう! ~知っていますか? こどもの視力と眼の健康~」

【日 時】2018年10月10日(水) ①14:00~②15:00~ ※各回30分程度

【場 所】ららぽーと和泉 2F センターコート

【対 象】3~12歳(小学6年生)のお子さま

【定 員】各回30名(当日受付)

【参加費】無料(事前申し込み不要)

【内 容】1. 高橋ひとみ教授による「こどもの近見視力不良」についての講演(概要説明)  
2. 検査キットを用いた、視力検査(三井ショッピングパーク ららぽーと和泉に出店しているメガネのアイガンのスタッフ、桃山学院大学 児童文化研究会学生が検査をサポートします)

## <高橋ひとみ教授(法学部)のプロフィール>

「健康科学概論」「子どもの遊びに関する諸問題」などを担当。専門は健康教育学分野で、長年近見視力をテーマにした研究に取り組んでいる。『たべたのだあれ』(単著/2015.6/フレーベル館)が、「第9回キッズデザイン賞」受賞作品の中から経済産業大臣賞を受賞。日本テレビ「世界一受けたい授業」でも紹介される。現在も全国の幼稚園・保育所で幼児期の視力検査を実施し、三歳児健康診査における視力検査の重要性を訴えて続けている。

## <前回の様子>



以上

---

【本件広報に関する問合せ】 学校法人桃山学院 経営企画課 広報室 山本  
〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1  
TEL 0725-54-3131 FAX 0725-54-3203 /E-mail koho09@andrew.ac.jp